

# 協同活動活性化へ

J A相模原市中央支店

## 簡易やぐら完成



盆踊りを踊る実行委員

【相模原】J A相模原市中央支店J Aまつり実行委員は11月上旬、相模原市中央区の本店1階ロビーで「盆踊り簡易やぐら完成報告会」を開き、実行委員32人が参加した。舞台周りに紅白幕を飾り付け、34張りのちようちんも点灯。少し遅め

の同委員による「盆踊り大会の練習会」も披露された。

同実行委員会では、数年前から夏の盆踊り大会で設置するやぐらについて、役員の高齢化に伴い「一つ一つのパーツが大きく重くて危険な上、体力的にも大変」などの声が上が

っていた。

これを受け、2021年秋から盆踊りに向け軽量で簡単に組み立

てられ、移動もできる小型のやぐらを構想。

同支店各みどり組合の10組合がやぐらの製作に賛同し、同実行委員役員と職員計15人が力を合わせ、図面から1年がかりで自作。11月上旬に縦2・6畳、横2・6畳、高さ3・1畳の軽量で金属製のオリジナル「簡易やぐら」が完成した。

同実行委員会の吉川順一委員長は「組み立て時間削減や、けがのリスクを少しでも低減できると実感した。さらなる支店協同活動につなげていけたら」と話した。

